



【浜小学校教育目標】 ころ豊かで たくましく 自ら学び続ける子

- ① もいやりのある子 (徳育) …他人を思いやり、共生感のもてる子
- ② ながえる子 (知育) …筋道だてて考え、自尊心のもてる子
- ③ んきな子 (体育) …たくましい心と体で意欲のもてる子
- ④ ランティアの心 (志) …人に役立つ喜びのもてる子

若葉の緑があざやかな季節になってまいりました。休み時間には子ども達が運動場で元気に遊ぶ姿が目に残ります。

さて、浜小学校のめざす子ども像に「おかげボ」があります。子どもはいつも大人の望むように育ってくれるとは限りません。各ご家庭でも多かれ少なかれ、「子育て」について思い悩むこともあるのではないのでしょうか。学校でも同様で「どうしたら子ども達をのばしていけるのか」悩み考え、工夫改善を重ねているところです。

何年か前の国の調査では、「親が子どもに望む性格特性」で「思いやり」が一番になっていました。しかし、自分の子どもに「思いやりの心を育てるためには、どうしたらいいのですか？」と尋ねられても、「こうしたらいいんですよ」と答えることはなかなか難しいものです。ほとんどの人が「うーん」と答えに詰まってしまうのではないのでしょうか。

子どもたちの「思いやりの心」や「優しい気持ち」を育てるためには、親や周囲の大人が愛情をもって子どもを育てることが大切であると言われています。また、子ども一人一人の思いや願いを受け止め、認めていくことも大切なのではないのでしょうか。「思いやりの心」を育むためには、「これが正解」というものはありませんが、いくつかポイントがあると言われていますので紹介します。ご参考までにどうぞ。

## ① 子ども自身に、思いやってもらった実感をもたせることが必要です。

自分自身が十分に思いやってもらってない人は、周りの人を十分に思いやることはできません。自分のことを注目してもらっている、存在を認めてくれている、尊重してくれているという実感が必要です。周りの人から尊重してもらい、愛情が注がれることによって、思いやりが育っていきます。最近の研究では、0才の時からすでにこうした愛情形成が始まっていると言われています。

では、幼児期や小学生期では具体的にどうしていけばよいのでしょうか？この時期の子ども達は、よく失敗もします。いたずらもします。親や周囲の大人が忙しい時やイライラし

ているときでも、家の中でバタバタ暴れたり、いろいろなものを引っ張り出してそのままにしたりすることもあります。そんなときは、ついつい、頭ごなしに「○○しなさい」「◆◆はダメ」「なんでそんなことするの!!」と大声で叱りつけてしまいがちです。しかし、どうでしょう？子どもは元気に動き回るものです。また、こうした行動はちょっとした子どもの好奇心の表れであることもあります。もちろん、家の中で大暴れすることやものを散らかしっぱなしにすることがよいわけではありません。危険から守ることが最優先で、ダメなときは「ダメ」と強く言うことも必要ですが、あとでしっかりとダメな理由を教えることが大切です。

また、子どもの思いを大切にするためには、十分に子どもの言い分を聞いた上で、「◆◆すると、困るんだけど…」と子どもの心情に訴える、「△△したいんだったら、こういう風にしてみたら…」とかわりの案を提案する、「～～だから、○○しようね」と状況を理解させて誘導するように話す、等々、根気よく伝えていく方法も、思いやりや優しい気持ちを育んだり、よりよい習慣を身につかせたりするために、有効だとも言われています。

## ② 親や周囲の大人が思いやりのある行動をすることが大切です。

子どもは、親や周囲の大人の行動をよく見ています。そして、まねることによって自分のものにしていくこともたくさんあります。「電車やバスでお年寄りなどに席をゆずる」「人が落としたものを拾ってあげる」など簡単なことでも、大人から率先して実践することが大切です。

また、子どもと一緒に考え、一緒に行動してみるのもよいかもしれません。もちろん、いくら大人といえども失敗したり、できなかつたりすることもあるので、すべてが100点満点である必要はありません。失敗や間違いは素直に認め、謝ることも必要です。

## ③ 「ほめる」「感謝する」「認める」ことが、自信と意欲を高めます。

普通、子どもに限らず誰でも人からほめられたり、感謝されたりすると悪い気持ちはしません。それが自分の喜びにつながることも多いはずで。周囲の大人が「ほめる」「感謝する」「認める」ことで、子どもは、自分のしたことがよかったことだと思い、安心感を持ち、それが次への意欲につながります。たとえば、脱ぎっぱなしの靴に気づいてそろえてくれた時など、「ありがとう。おかげで気持ち良くなったわ」と伝えていくだけでも、子どもの大きな喜びとなり、それが続けば、自信にもなっていきます。

「思いやりの心」を育てるためには、他にも「思いやりの大切さとその理由について、機会をとらえて話をする」「自分の感情をコントロールする方法を教える（イライラした時は、1～10まで数え深呼吸するなど）」いろいろなことが大切だと言われています。なかなか難しいことかもしれませんが、何事も一朝一夕にはうまくいかないので、根気よく実践していくことが大切ではないかと思います。

次のページに続きます



# 《自然学校》



5月29日～6月2日の間、5年生が丹波少年自然の家で4泊5日を過ごします。野外炊事やキャンプファイヤーをはじめ、田植えや沢登り、オリエンテーリングなど自然に親しむ活動が目白押しです。家庭を離れて、友達と集団生活をする中でルールやマナー、協力する大切さなども学べるよい機会だと思います。安全に注意して、楽しく活動できればと思います。

# 《各種検診》



学校では、4月以来、内科や耳鼻科、歯科、眼科等、様々な健康診断が行われています。検診で何か異状がありましたら、学校よりお知らせいたします。受診のお知らせが届きましたら、かかりつけ医など、病院で診察を受けていただきますようお願いいたします。

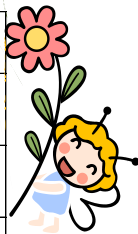
# 《生活がんばり表チェック週間》

12日から生活がんばり表チェック週間が始まります。生活がんばり表（浜っ子10のがんばり表）は、例年、子ども達が規則正しい生活習慣・家庭学習の習慣を身につけることをねらいとして行っています。

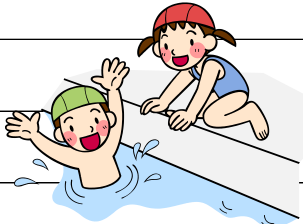
毎年4月に行われている全国学力学習状況調査では、浜小学校では、日頃の生活習慣や家庭学習の量ややり方に課題があるということがわかってきています。子ども達に基礎基本を徹底し、学力を向上させていくためには、学校での取り組みはもちろんですが、規則正しい生活や家庭学習を定着させていくことも大切です。ここ数年、生活がんばり表チェック週間を設けて定期的の実施していることで、宿題をしてきていると答える児童が1%ずつぐらいい増え、90%を超えています。各家庭で励ましの声をかけていただいているおかげだと思います。学校でも、宿題の量や内容について工夫をしていこうと考えています。ご家庭でもご協力をお願いします。



## <行事予定>

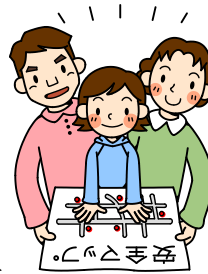


| 日     | 曜日 | 予 定                                  |
|-------|----|--------------------------------------|
| 1 日   | 木  | 歯科検診（6年） 自然学校（5年 5/29から）             |
| 2 日   | 金  | 眼科検診（ひまわり・2年・4年・6年）                  |
| 5 日   | 月  | 朝会 給食・清掃終了後下校（5年）                    |
| 6 日   | 火  | 歯科検診（ひまわり・5年）                        |
| 7 日   | 水  | 内科検診（3年）                             |
| 1 2 日 | 月  | 集会 委員会・代表委員会<br>生活がんばり表チェック週間（16日まで） |
| 1 3 日 | 火  | 集団登校指導                               |
| 1 4 日 | 水  | 集団登校指導 耳鼻科検診（ひまわり・2年・5年）             |
| 1 9 日 | 月  | クラブ活動（アルバム写真）                        |
| 2 2 日 | 木  | 水泳指導開始                               |
| 2 6 日 | 月  | 朝会 クラブ活動                             |



## <7月の主な予定>

- 7月 1日（土） オープンスクール（浜っ子フェスティバル・引渡し訓練）
- 7月 3日（月） 代休日
- 7月13日（木） 講演会・懇談会
- 7月18日（火） 給食終了
- 7月20日（木） 終業式・大掃除
- 7月21日（金） 夏季休業日（～8月31日）
- 7月24日（月）～25日（火） なかよしキャンプ
- 7月21日（金）～28日（金） 夏季水泳指導・学習会等



## <8月の主な予定>

- 8月11日（金）～17日（木） 節電のための学校閉鎖期間
- 8月25日（金） 全校登校日 ※変更になることもあります。7月以降のお知らせを再度ご覧ください。